文化庁主催

伝統芸能ワークショップ

ー 立つ・運ぶ・舞う ー

能

夏のワークショップの季節がやって来ます。
今年は《能》です。海外からのアーティストとともに、
「能」を通して日本文化を集中的に学び、特に今年は「立つ」「運ぶ」（カマエ・ハコビ）
という姿勢について西洋と日本の基礎を比較しつつ、演技の基本を学びます。基礎の
カマエ、ハコビから発声・演技・舞など、能楽の実技研修を行います。

日時：2013 年 8 月 22 日（木）～30 日（金）
　　研修時間は毎日午前 10 時から午後 5 時半まで
稽古会場：銕仙会能楽研修所能舞台および稽古場（東京・青山一表参道）
監修：能楽師 観世銕之丞
講師：観世銕之丞師はじめ銕仙会シテ方の諸先生
　　（清水寛二、西村高夫、柴田稔、馬野正基、ほか）
研修内容：物語性と舞踊性をもつ演目『羽衣』を中心に、呼びかけ・キリの舞
　　および舞働 (マイバタラキ) などの稽古　面・装束つけの体験、
　　能の動きの基礎 (カマエ・ハコビ)、発声の基礎、声の技術、舞　等
参加費：30,000 円
募集人数：20 名　国籍・性別・年齢は問いません
応募資格：舞台芸術のプロおよびプロを目指すかた
英語の通訳付　見学可能です（1 回 1000 円）
応募締切：7 月 25 日

制作：(社) 国際演劇協会日本センター
　　〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 4-18-1 国立能楽堂内
　　tel : 03-3478-2189　fax : 03-3478-7218
　　iti@topaz.dti.ne.jp　http://green.dti.ne.jp/~iti
協力：銕仙会

平成 25 年度 文化庁 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業